

# 手稲山口 地域協議会だより

Vol. 14

令和7年12月発行  
手稲山口地域協議会事務局

地域のみなさまと一緒にこれからの手稲山口地区を考えていくため、手稲山口地域協議会の活動をお知らせします

## 第14回地域協議会を開催しました！

11月18日(火)に、第14回地域協議会を開催しました。

始めに鉄道・運輸機構から、受入地の工事の進捗状況と今後の予定について説明がありました。その後、今後の地域づくりに向けて、前回行った受入地の現地見学の感想と民間企業へのヒアリング結果を共有し、受入地の活用イメージについて意見交換を行いました。



### 話し合いの内容

- 1 工事の現状と今後の見通し  
・手稲山口受入地の工事進捗と今後の予定について
- 2 今後の地域づくりについて  
・前回の振り返り  
・受入地の活用イメージ  
・意見交換

いただいたご意見は裏面へ

## 第6回地域づくり部会を開催しました

11月26日(水)に第6回地域づくり部会を開催しました。受入地の活用について、地域づくりの観点から意見交換を行いました。また、今後の地域の魅力づくりの実践として、手稲山口の農産物をはじめとする地域資源を活用した催しや情報発信の取組について検討し、来年度の実施を目指すことになりました。

次回は1月に開催し、具体的な取組内容について検討していきます。

主な  
ご意見

### 【受入地の活用と地域づくり】

- ・手稲山口ならではの施設として、歴史や特色を伝え、農業や食と関連づけた活用ができると良い
- ・一度だけでなくリピートして訪れてもらえる施設になると良い
- ・造園や農業、スポーツ関連の事業者等、複数の事業者が連携してサービスを提供してくれることが望ましい

### 【今後の地域づくりに向けた取組】

- ・地域の魅力を発信する取組として、農産物直売所の情報発信やイベントを開催してはどうか
- ・次回の部会では、取組の実現に向けて具体的な企画を進めていきたい



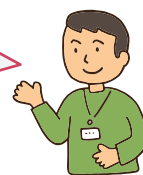
# ● 第14回 地域協議会の主なご意見

## 1 工事の現状と今後の見通し

事務局から工事の現状と今後の見通しについて説明しました。

### 【発生土（対策土）の搬入状況について】

- ・ 11月18日現在、手稲山口受入地に約65万㎡を搬入済みです。受入地の容量約90万㎡は確実に厳守し、超過することのないように、搬入量の管理を引き続き厳格に行っていきます。



## 2 今後の地域づくりについて

協議会でとりまとめた「受入地活用の方向性」と民間企業へのヒアリング結果をもとに「ゾーニング案」と各ゾーンの「活用イメージ案」を事務局から提案しました。また、来年度は、民間企業の参入の可能性や、より具体的なアイデアを把握するために、幅広い分野の民間企業を募り、整備方針を固めていく予定であることを確認しました。

これらを踏まえ、2グループに分かれて、活用イメージや民間企業に留意してほしいこと、地域との関わりについて意見交換を行いました。

協議会の最後に、札幌市から地域で困っている事項があれば議題にするので、相談してほしい旨の発言がありました。

### 受入地の活用イメージ（案）

#### ● やすらぎゾーン

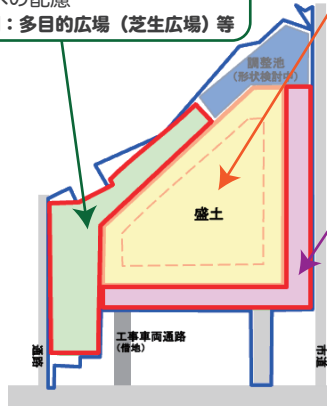
- ・ 国道や市道から離れており、落ち着いた環境を構築
- ・ ゴルフ場やボプラ並木との調和、景観への配慮
- 活用例：多目的広場（芝生広場）等

#### ● あおぞらゾーン

- ・ 周辺を見渡せるロケーションの良さを生かした活用
- ・ 遮水シートがあり、建物や大規模遊具等を設置することはできない
- 活用例：植樹・植栽、広場等

#### ● にぎわいゾーン

- ・ 国道・市道からのアクセスがよく、多くの人々に立ち寄ってもらうことを想定
- ・ 治安維持のために管理体制を整える必要がある
- ・ 民間企業による活用ニーズが見込まれる
- 活用例：キャンプカーサイト、スポーツ施設、地域交流施設等



### 受入地の活用イメージ（案）についての主な意見

#### ● ゾーニング全体の考え方

- ・ ゾーニング案については、概ね了承が得られた
- ・ 景観的な調和や相互にアクセスできるなど、各ゾーンのつながりを持たせる
- ・ 山口緑地など周辺に緑地や公園が多いため、特色ある活用をする
- ・ 進入道路等、車のアクセスを考慮する

#### ● 民間企業に留意してほしいこと

- ・ 魅力的な活用の提案を期待している
- ・ 各ゾーンに異なる企業が参画した場合に、管理方法が変わらないように統一ルールが必要ではないか

#### ● やすらぎゾーンの活用

- ・ 桜並木や紅葉が楽しめるという良い
- ・ 広いスペースがあるので、スポーツ広場はどうか

#### ● あおぞらゾーンの活用

- ・ 見晴らしを生かして、仮設でもいいので食事をしたりゆったり過ごせる場所になると良い
- ・ 季節によって風が強いことを考慮した使い方が必要だと思う

#### ● にぎわいゾーンの活用

- ・ 通年で利用可能な、多くの人が訪れる魅力的な場所
- ・ 地域のお年寄りが集える場所があると嬉しい
- ・ 周辺の学校の生徒が遊びに来て体験できる施設があると良い

### 【受入地と地域の関わりについての主な意見】

- ・ 地域ぐるみで協力してつくった拠点を次世代に残したい
- ・ 受入地の活用だけでなく、周辺のまちづくりと一体的に考えていく必要がある



## ● 今後の開催予定

6月

### 第13回協議会

- ・ 今年度の進め方を確認
- ・ 「受入地活用の方向性」確認
- ・ 受入地の現地見学

済

11月

### 第14回協議会

- ・ 受入地活用に関する検討（活用イメージを確認）
- ・ 地域づくりに向けた意見交換

済

1月

受入地活用等に向けた意見収集（アンケート）

2月

### 第15回協議会

- ・ 受入地構想（案）検討
- ・ 地域づくりに向けた意見交換

◆第7回地域づくり部会は1月の開催を予定しています

【お問い合わせ】 札幌市まちづくり政策局新幹線推進室新幹線推進担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎5階 TEL: 011-211-2378